

日本エネルギー学会 新エネルギー・水素部会
第3回 新エネルギー・水素部会 シンポジウム
水素製造の新展開 ～水素は再エネの変動吸収対策になりうるか？～

主 催：日本エネルギー学会 新エネルギー・水素部会
協 賛：石油学会，化学工学会・エネルギー部会，水素エネルギー協会，
(予定) 触媒学会・水素の製造と利用のための触媒技術研究会

昨年12月に第2回シンポジウム「再生可能エネルギーからの水素製造～デモから実証へ～」を開催いたしました。その際、パネルディスカッションにおいて「再生可能エネルギーの変動吸収として水素への変換は成立するか」についての議論が尽きませんでした。本シンポジウムではこれに引き続き、再エネの変動吸収としての水素製造に焦点を当てて、最近の動向についてご講演いただく予定です。皆様方の多数のご来場をお待ちしております。

- 日 時：2018年10月19日（金）13：30～17：20
●場 所：日本大学理工学部駿河台校舎1号館122号（千代田区神田駿河台1-8-14，TEL：03-3259-0514）
<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/>
●定 員：100名

プログラム

（司会：九州大学・齊岡 等）

- 13：30～13：40 主旨説明
新エネルギー・水素部会 幹事 市川貴之
- 13：40～14：30 持続可能なエネルギー社会構築に向けた水素の貢献可能性
（一財）エネルギー総合工学研究所 飯田重樹
- 14：30～15：20 太陽電池からの高効率水素貯蔵と、水素貯蔵を利用した小型エネルギーマネージメントの実際
（国研）理化学研究所 藤井克司
- 15：20～15：30 休 憩
（司会：産業技術総合研究所・原田 亮）
- 15：30～16：20 水素製造技術を活用した再生可能エネルギーの出力変動対策について
東北電力（株） 加藤 尚
- 16：20～17：10 蓄電池が駆動する低コスト再エネ水素製造のビジョン
（国研）物質・材料研究機構，信州大学，広島大学 古山通久
- 17：10～17：20 主催者挨拶
新エネルギー・水素部会 部会長 古谷博秀

◆参加申込要領◆

- (1) 申込締切：2018年10月12日（金）
(2) 参加費：会員 6,000円（当会正会員および維持会員会社社員），シニア・学生会員 3,000円，
協賛団体および非会員の新エネルギー・水素部会員：7,000円
非会員：8,000円，学生：3,000円
(3) 申込方法：学会ホームページのオンライン参加申込フォームにアクセスし，オンライン登録して下さい。登録後直ぐに入力内容の確認メールが返信されます。
<http://www.jie.or.jp/publics/index/550/>
(4) 問合せ先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4F
（一社）日本エネルギー学会「講演会」係
E-mail：jie-events1921@jie.or.jp
TEL：03-3834-6456 FAX：03-3834-6458

(5) 支払方法：銀行振込の場合は、前日までに下記にお振込み下さい。

ゆうちょ銀行 振替口座 00170-9-55504

三菱 UFJ 銀行 神田駅前支店 (普) 1772623

三井住友銀行 上野支店 (普) 7469252

[口座名義 一般社団法人 日本エネルギー学会]

※参加費は欠席・解約の場合返却できませんので、予めご了承下さい。

※ 当日の現金支払いも可能です。お釣りの無いようにご用意いたします。

※ 参加証は発行しませんのでご了承下さい。